

# ブラジルでの輸出促進 日本食普及の取組

2022年3月  
JETROサンパウロ事務所

1. ブラジル概況
2. 清酒（日本酒）、泡盛
3. ソース混合調味料（カレー）
4. 牛肉
5. コメ（精米）

# ブラジルとはどんな国？

面積	851万5,767km <sup>2</sup>	世界第5位。日本の約22.5倍
首都	ブラジリア（連邦直轄区）	商業都市サンパウロから1000km離れた場所
言語	ポルトガル語	
宗教	主にカトリック教	
人口	2億1,332万人（2021年）	世界第6位。米国の2/3程度。 出生率1.75人（2018年時の見通し）
GDP総額	7兆4,479億リアル（2020年）	世界第12位。日本の3割弱。 参考：ロシア11位、オーストラリア13位

- ▶ 出所：ブラジル地理統計院(IBGE)、商工サービス省(MDIC)、ブラジル中銀、IMF、  
外務省「海外在留邦人数調査統計(令和4年度)」(2021年10月公表)等

**在留邦人数** 4万8,703人

**日系ブラジル  
人数** 約200万人（推定）

**世界の約半分。  
世界最大の日系移民コミュニティが存在。**

**日系企業** 648社（日系人が興した会社含む） 進出日系企業数：世界全体の0.81%  
474社（進出日系企業） メルコスール全体の62%

▶ 出所：ブラジル地理統計院(IBGE)、商工サービス省(MDIC)、ブラジル中銀、IMF、  
外務省「海外在留邦人数調査統計(令和4年度)」(2021年10月公表)等

# ブラジルにおけるサンパウロ

ブラジルは、全国を5つに区分しており、そのうち、サンパウロ州やリオデジャネイロ州が含まれる「南東部」がもっと発展しており、人口も集中している。

## サンパウロ州 (2019年度)

【面積】 **248,219,481**km<sup>2</sup> (東京都の**115**倍)

【人口】 **45,919,049**人 (東京都の**3**倍強)

【人口密度】 **16,625**人 (東京都の**2.7**倍)

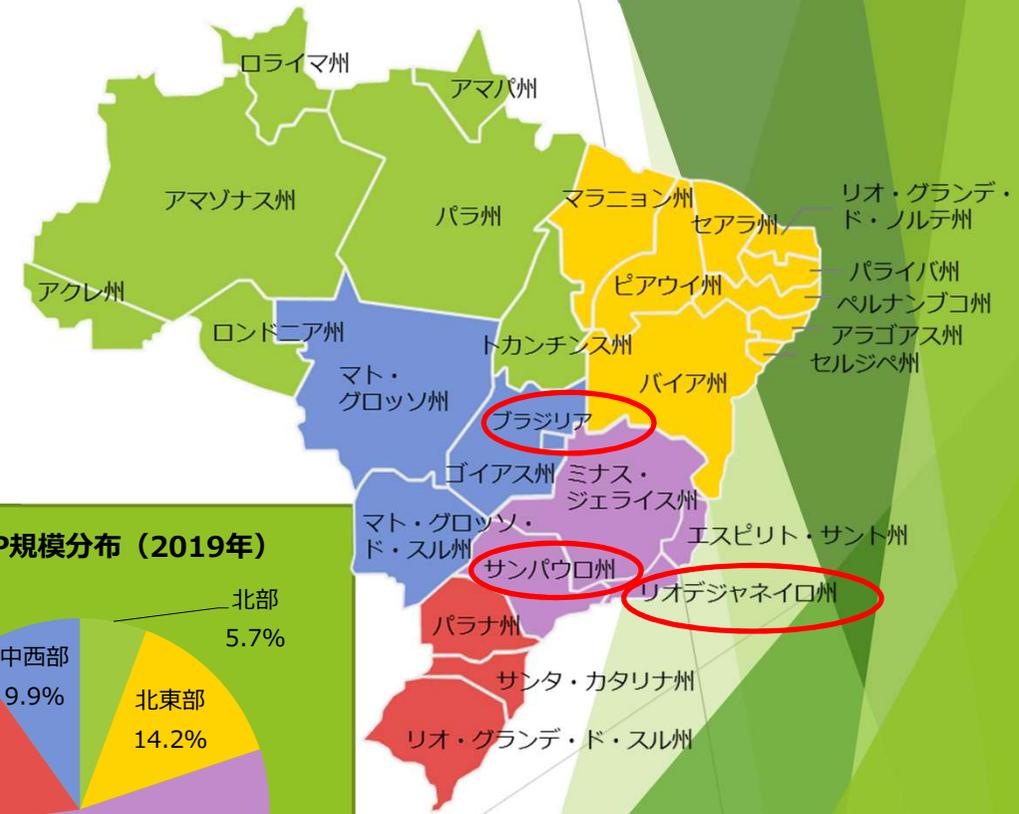
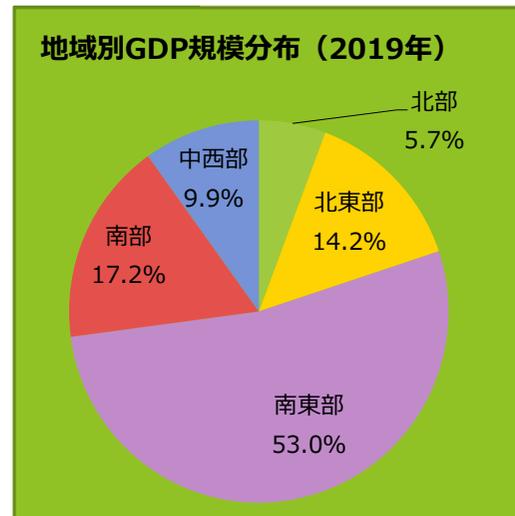


## サンパウロ市と東京都がほぼ同じ

【面積】 **1,521**km<sup>2</sup> (東京都：**2,191**km<sup>2</sup>)

【人口】 **1,204**万人 (東京都：**1,365**万人)

【人口密度】 **7,915**人 (東京都：**6,218**人)



出所：商工サービス省(MDIC)、ブラジル地理統計院 (IBGE)

# ブラジルの所得層

階層 クラス	平均賃金月額 (リアル) (円)	ブラジ ル全土	9都市平均 階層別 割合	サンパウロ	リオ デ ジャネイロ	ブラジリア	
A	最低賃金の約20 倍以上	22,716.99 (約454,340円)	2.5%	4.8%	5.2%	2.5%	13.0%
B1	最低賃金の約10 倍~20倍	10,427.74 (約208,555円)	4.9%	6.7%	7.6%	5.2%	10.5%
B2	最低賃金の約5 倍~10倍	5,449.60 (約108,992円)	16.4%	19.8%	22.7%	18.1%	26.0%
C1	最低賃金の約2 倍~5倍	3,042.47 (約60,849円)	21.1%	22.0%	24.4%	21.5%	20.5%
C2	最低賃金の 2倍以下	1,805.91 (約36,118円)	26.4%	27.0%	27.5%	29.0%	18.2%
D-E		813.56 (約16,271円)	28.7%	19.7%	12.6%	23.7%	11.8%
合計		3,153.40	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## ※9都市

SP: サンパウロ州 (サンパウロ)  
 RJ: リオデジャネイロ州 (リオデジャネイロ)  
 BSB: 連邦直轄区 (ブラジリア)  
 POA: リオデグランドスル州 (ポルトアレグレ)  
 CWB: パラナ州 (クリチバ)  
 BH: ミナスジェライス州 (ベリオリゾンチ)  
 SSA: バイア州 (サルバドル)  
 REC: ペルナンブコ州 (レシフェ)  
 FOR: セアラ州 (フォルタレザ)

ABEP - Associação Brasileira de Empresas de Pesquisa (ブラジル調査企業協会)  
 -2020年公表のデータを用いてジェットロが作成

※最低賃金1,045リアル (約2万円程度) (2020年7月時点)、1リアル=20円程度で換算 (2020年9月時点)

## 2. 清酒（日本酒）、泡盛

- **2019年度に過去最高の輸出額1億1869万円、34万ℓ（財務省統計）**
- **国内生産の清酒は、430万ℓ（推定）。**
- **日系人だけでなく、啓蒙活動を通じた非日系人へのアプローチが重要**

### 2020年度 日本酒消費拡大セミナー

- 非日系（輸入、販売業者）等、50名参加
- 初のオンラインセミナー（キット配布）
- 利き酒師説明、日本から蔵元ライブ参加
- 参加者：説明機会の増加、現地料理の相性が良いなど
- インポーターコメント：新規店舗の開拓に成功など

### 2020年度 日本酒オンライン商談会

- 13県23蔵元と8バイヤーによる34商談
- 成約見込み率は5割超え
- サンプル輸入⇒利き酒師の評価⇒バイヤー試飲⇒商談では同時通訳
- 参加者：バイヤーの意欲の高さや、ブラジル市場の可能性を認識など



★事前の現地市場紹介動画により商談の効率化

<https://youtu.be/L00zWEG1RJA>

## 2. 清酒（日本酒）、泡盛

### 2021年度 東北日本酒販路開拓支援

- ワインソムリエを交えたセミナー（バイヤー等向け）
- 非日系レストラン等での交流会 25歳元計3回、50名参加
- 非日系レストラン、現地地方議員、和食協会、バーレストラン協会など
- 参加者：初めておいしい日本酒に出会えた、日本酒を深く知りたいなど



↑セミナー

南米唯一の酒サムライのアレシャンドレ飯田氏  
マスター酒ソムリエのファビオ氏  
ソムリエのアンドレア氏



→  
交流会  
JETROサンパウロ所長  
による挨拶

### 2021年度 琉球泡盛販路開拓支援

- 初の泡盛輸入、認知度向上&商流拡大
- 広報支援、交流会を2回開催 23名参加  
総領事館、ジャーナリスト、非日系レストランなどを招待
- 参加者：焼酎好きが増加している中で新たなオプション、若者に合うのでないか、カクテルベース提案、ブラジル人の好む味でお肉に合うなど



# 3. ソース混合調味料（カレー）

- 日本産食材サポーター店（レストラン・小売店）202店舗（2022/1/31時点）
- カレー関連商品取り扱い輸入業者5社、イベント参加店舗は120店舗以上
- オールジャパン（大使館、総領事館、国際交流基金、ジャパンハウス）での取り組み

## JETRO取組（主に広報対応）

- サポーター紹介（SNS）、新規サポーター店認定式
- イベント参加店舗マップを構築
- インフルエンサー、ジャーナリストの広報
- 全日本カレー工業組合は広報素材の協力  
⇒販路拡大に向け、新規メーカーへ声掛け



## 在外公館等の取組

### 【大使館】

- Curry com o Embaixador動画の発信
- 公邸料理人によるカレー作り方動画発信

### 【総領事館】

- サポーター店舗（レストラン）への訪問
- インフルエンサー等招聘の公邸会食

## 取組の成果

➤参加店舗の期間中の売上は100%増

＜参加店舗の声＞

- カレーの売り上げが2倍。取り組みの継続希望
- 1.5倍の売上増。カレーの他にも酒の日なども希望

➤卸業者（インポーター）の新規販路拡大にも寄与

＜卸業者の声＞

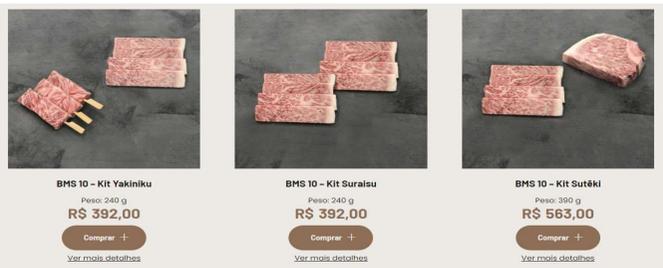
- 既存顧客の発注も増加、また新規顧客の発注もあり
- 売り上げでは、70%増加。

## 4. 牛肉

- 牛肉（和牛）は高所得者（主に非日系）向け商品
- 市場のニーズも高く、新規でブラジルへの輸出を希望するサプライヤーが存在
- 輸出に当たっての課題、バイヤー等に寄り添った支援が必要

### 牛肉（和牛）の消費拡大

- 牛肉（和牛）は2019年より輸入（22万ドル）、2021年は36万ドルに輸入拡大
- 購買層は所得層でA~B1層。2000万人程度。
- JETROはブラジルでの日本祭り（20万人来場）などを通じて広報支援を実施。
- 国産牛との差別化に成功しているといえる。



1レアル=22.74円  
(2022/2/23時点)

### 新規バイヤーにおける課題

- 日本の輸出業者数社との商談を実施
- 他方、海外需要が高く、当然、既存の商流を優先せざる得ない。
- また、輸出業者が輸出を希望する場合、ブラジルの認可を取得する加工処理施設を経由するが、現状その施設は3施設のみであり、各種事情で輸出が困難。
- そのため、加工処理施設を増やすことが急務。

# 5. コメ（精米）

- 高級日本食レストラン等での取り扱い可能性、高所得者向け商品
- 輸出規制への官民連携、初の輸出への挑戦（新規販路開拓）

## コメ（精米）のブラジル市場での可能性

- 日本食レストランが1300店舗（推定）
- サンパウロを中心に高級日本食レストランが多く存在し、顧客は主に非日系人となる。
- 主食の一つはコメであり、国内産、海外産のジャポニカ米が多く流通。
- 高級日本食レストランでは、主に海外産のコメを使用しており、これらが日本からの輸入するコメの競合。
- 需要は存在。高級店、本物の日本食を提供するレストランや寿司屋、日本に出稼ぎをしたブラジル人が板前をする店舗など。

ウルグアイ産



米国産



ブラジル国産



## 新規バイヤーにおける課題

- ①含水率（14%）以上の場合の人体影響の検査、②くん蒸処理、③価格となる。
- ①は指定のプロセスを踏まえ、輸入が円滑に進むことフォローする必要あり。
- ②は2021年5月に発効した規制。 2022年4月29日までは経過措置あり。
- ③は現状流通する海外産のジャポニカ米との差別化に加え、日本ブランドを維持した上での最終的なプライスマーケティングが肝要。

精米価格の比較（小売、2021年9月）

産地	キロ当たり平均
ブラジル産（インディカ米）	¥87
ブラジル産（日本米）	¥153
ウルグアイ産（日本米）	¥207
米国産（日本米）	¥566

※店頭で調査

日本食品店での販売風景



# ジェトロの情報サイト

食品に関する情報・動画も随時発信しております！ニュース性あるものは「短信」・テーマを絞ったレポートは地域分析レポートとして、「食」に関する情報もご案内します！

## ◆JETRO公式HPブラジル



[アクセス先はこちらへ](#)

## ◆JETRO公式Youtube



[アクセスはこちらへ](#)

◆市場調査・食品に関するご相談はこちらもご利用ください！

[食品の輸出に関するポータルサイト](#)  
農林水産・食品分野による  
輸出相談サービス  
[詳しくはこちら↓](#)

## ジェトロサンパウロ事務所

Alameda Santos, 771 Primeiro Andar, Jardim Paulista, CEP 01419-001,  
São Paulo -SP, BRASIL

TEL : 55-11-3141-0788    Eメール : [infosao@jetro.go.jp](mailto:infosao@jetro.go.jp)

ビジネス情報サイト [https://www.jetro.go.jp/world/cs\\_america/br/](https://www.jetro.go.jp/world/cs_america/br/)

ポルトガル語 <https://www.jetro.go.jp/brazil/>

FACEBOOK <https://www.facebook.com/JETROSaoPaulo/>

<https://www.facebook.com/JETROSaoPaulojp>



インスタグラム [https://www.instagram.com/jetro\\_saopaulo/](https://www.instagram.com/jetro_saopaulo/)

[https://www.instagram.com/jetro\\_saopaulojp/](https://www.instagram.com/jetro_saopaulojp/)



YouTube [https://www.youtube.com/channel/UCi3YUmnWN0\\_nOIJ0d4xBoqg](https://www.youtube.com/channel/UCi3YUmnWN0_nOIJ0d4xBoqg)

法務税務、食品等に関する相談

[https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/br\\_saopaulo/platform.html](https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/br_saopaulo/platform.html)